2022年度（令和4年度）
白衣観音例祭

10月1日（土）に新市町の安養寺にて
法要が行われました。

【白衣観音例祭】とは…
仁徳天皇時代，１８歳の若さで亡くなった「咲矢子之姫」の石棺が１９０６年発見され，長い間青年集会所に置かれていました。その後，青年集会所が取り壊されることになり，石棺は戸手小学校に移転されましたが，子どもの遊び場となったり粗末に扱われたためか，不幸が相次いだそうです。
そこで石棺を安養寺裏の山腹に埋葬して，その石棺の上に白衣観音像を据え，毎年１０月の観音様の命日に近い日に例祭を催し，法要をしています。

今年も校長先生，教頭先生，葉櫻会，PTA役員の方々が参列し，住職さんと一緒にお経を唱え，戸手小学校の安全をお祈りしました。